

牟礼村誌 上 中世近世 古代

目 次

自然原始
前世近世

題字 牟礼村長 平井 博文

牟礼村長 平井 博文

小林計一郎

口 絵
発刊のことば
監修のことば
例 言

第一章 牟礼村の自然

第一節 地形と地質

3 牟礼三水盆地 ○
4 飯綱山麓の湖沼 一
三 地質のようす 一二

1 位置 二
2 大きさ 三
3 役場の位置 三

二 地形のようす 四

1 飯綱山を中心とした山々 七

(1) 飯綱山・靈仙寺山 (2) 三登山 (3) 髙山

(4) 矢筒山 (5) その他

2 田畠に潤いを与える河川 九

(1) 鳥居川 (2) 八蛇川 (3) 滝沢川 (4) その他

1 概要 一二
2 飯綱山活動史 一七
3 地質層序 一一〇

(1) 猿丸層 (2) 飯綱凝灰角礫岩層 (3) 飯綱火山

灰層 (4) 洪積層、崖錐 (5) 沖積層

4 火成岩類 (飯綱火山岩) 一二一

(1) 飯綱火山岩類 (2) 髙山安山岩

5 断層 一二三

6	褶曲	一一三
7	温泉変質帶	一三三
8	地下資源	一二四
(1) 亜炭	(2) 褐鉄鉱	
9	村内で観察できる主な岩、露頭	二五
第二節 気象		三三
一 車札村の気象観測		三三
昭和五十三年～平成六年観測記録		
二 気象の特性		五二
1 天気		五二
2 気温		五四
3 降水量		五八
4 雪		五九
5 天気俚諺		六二
第三節 生物		六三
一 植物		六三
1 小玉および小玉山周辺		六六
2 大宮神社および古町・芹沢方面		
3 上村、靈仙寺湖スキー場周辺		六七
4 車札、矢筒山周辺		七〇
5 平出および誓山周辺		七一
6 袖之山、三登裏周辺		七二
7 地蔵久保・坂口・高坂・川上周辺		七四
8 駅・栄町・福井周辺		七五
9 大字豊野		七六
10 東・西黒川周辺		七七
11 小学校樹木		七八
二 菌類(キノコ)		八三
1 樹林別のキノコ		八四
(1) 針葉樹林帶	(2) 広葉樹林帶	(3) 畑
(4) その他		
2 キノコはどんな所に発生するか		八六
3 車札村のキノコ分類		八八
(1) ハラタケ類	(2) ヒタナシタケ類	
(3) 腹菌類	(4) キクラゲ類	
4 キノコの俗名		九一

三 魚類.....	九三
1 牟礼村の淡水魚.....	九三
(1)魚相と生態系 (2)姿が見えなくなった魚た <small>六六</small>	一一九
ち (3)在來のイワナ (4)牟礼村の魚の地方名	一一九
(5)魚の生息条件のための水質 (6)北信漁業協 <small>六七</small>	一二九
同組合 (7)牟礼村内の河川 (8)牟礼村の魚類	一二九
生息状況 (9)魚の習性と漁法 (10)魚の生息状況	一二九
況	一二九
四 昆虫.....	一〇八
1 トンボ類.....	一一二
2 セミ類.....	一二二
3 チョウ類.....	一五
4 ガ類.....	一九
5 バッタ・カマキリ類.....	一一一
6 甲虫類.....	一二三
7 カメムシ類ほか.....	一二五
五 鳥類.....	一二六
第二章 牟礼村のおいたち	
第一節 牟礼のあけぼの 一二九	
一 先土器時代.....	一二九
1 先土器時代の概要.....	一二九
2 先土器時代の牟礼.....	一三〇
(1)遺跡の分布 (2)先土器時代の遺跡と遺物	一三〇
二 繩文時代.....	一三九
1 繩文時代の概要.....	一三九
2 牟礼村における縩文時代.....	一四一
(1)遺跡の分布 (2)縩文・草創期の遺跡と遺物	一四一
(3)縩文・早期の遺跡と遺物 (4)縩文・前期の遺跡と遺物	一四一
(5)縩文・中期の遺跡と遺物 (6)縩文・後期の遺跡と遺物	一四一
三 弥生時代.....	一七一
1 弥生時代の概要.....	一七一
2 牟礼村における弥生時代.....	一七三
(1)遺跡の分布 (2)弥生・中期の遺跡と遺物	一七三
(3)弥生・後期の遺跡と遺物	一七三
四 古墳時代.....	一七四

1 古墳時代の概要	一七四	5 坂木藩	一七七
2 牟礼村における古墳時代	一七五	6 高田藩預かり領	一七二
(1) 遺跡の分布 (2) 遺跡と遺物		7 石見国浜田藩松平領	一七三
五 奈良・平安時代	一九〇	8 飯山藩領	一七三
1 奈良・平安時代の概要	一九〇	9 天領	一七四
2 奈良・平安時代の牟礼	一九一	六 牟礼村の仏教	一八〇
(1) 遺跡の分布 (2) 遺跡と遺物		七 太田荘矢筒城	一八七
村内遺跡一覧表	一三九	1 矢筒城の城主	一八七
牟礼村遺跡分布図	一三三	2 矢筒城の遺構・遺物	一八九
第二節 古代・中世から近世の牟礼	一三四	3 殿屋敷と島津権六郎	一九二
一 「牟礼」という地名	一三四	4 城下の町	一九三
二 東山道の支道	一三七	5 地蔵堂の永正地蔵	一九六
三 大田郷時代の牟礼地方	一四二	八 髙山城	一九七
四 太田荘と島津氏	一四七	第三節 農民のすがた	三〇四
五 牟礼村の領主たち	一六四	一 領主と農民	三〇四
1 中世の牟礼の領主	一六四	幕藩体制 小藩の分立と諸領の錯綜 当村域 に關係する領主 農民統制 慶安の御触書 定 御条目 五人組 宗門改 宗門人別帳と	
2 近世初期の領主の変遷	一六六		
3 松代藩(預かり領)	一六九		
4 長沼藩	一六九		

明細帳 村絵図

二 檢地 三一九

検地について 檢地帳 名寄帳 高持百姓の

耕作面積

三 水利と水利論争 三二三

1 小玉堰水系 三二三

(1) 小玉堰の開削 (2) 小玉堰の名称

(3) 水利論争 (4) 水利慣行 (5) 小玉堰の延長

(6) 小玉堰の近代化

2 滝沢川水系と西黒川 三三六

(1) 滝沢川とは (2) 西黒川の水利

(3) 祖父が窪溜め池 (4) 榛川砂防ダム

3 大門川とソブ川 三四三

(1) 水質の良い大門川 (2) 大門川の水利権

(3) ソブ川と大門川の交差点 (4) 大門川と村營

上水道 (5) ソブ川鉱毒対策溜め池

4 八蛇川水系 三四九

(1) 山方と里方の水源地論争 (2) 八蛇口からの

水利 (3) 東黒川の三堰

5 平出地区への野尻湖水引水 三五五

(1) 野尻湖引水平出地区へ水路変更
 (2) 野尻湖縁貫穴と通過村の承認
 (3) 愛民会社の設立 (4) 平出地区の水路工事

(5) 長野町への上水道

6 元禄の鳥居川引水計画 三六一

四 年貢 三六二

年貢割付 年貢割付状 皆済目録 雜税

五 村の生活 三七一

1 代官所の申し渡しと村定め 三七一

代官所の申し渡し 天明期の村定め

天保の僕約令と村定め

2 土地売買証文 三七八

田の売渡し証文 畑の売渡し証文

田の質入れ証文

3 地主・小作関係 三八〇

小作証文 林地の小作証文 小作取納帳

4 入会山論 三八四

(1) 承応二年黒姫山論 (2) 寛文十年靈仙寺山入

会新田畠開発につき論争 (3) 元禄九年高坂村

字中原入会争論 (4) 正徳六年飯綱山麓の入会

北郷村の境論争	(5) 宝暦八年三登山林場出入	四四七
一件	(6) 安永七年牟礼村と小玉村林場入会論	四五〇
争	(7) 天保十四年地蔵久保新田村と高坂村の	四五〇
山論	(8) 文久二年、靈仙寺山麓林場入会論	四五三
第四節 集落のおこり	四〇五	
一 大字平出	四〇五	
1 平出村の発祥地	四〇五	
2 北国街道開通による平出	四一一	
3 平出の名所	四一七	
二 大字豊野	四二一	
1 番匠屋敷	四二一	
2 日影	四二五	
3 福井	四二九	
三 大字牟礼	四三七	
1 牟礼の初出と語源	四三七	
2 牟礼宿の成立	四三八	
3 延宝六年の検地帳から	四三九	
4 牟礼宿の明細帳	四五四	
5 名主の一本立て	四五六	
四	大字小玉	6 四ツ屋組の發展
1 小玉郷の初出と開拓	四五〇	
2 北国街道と小玉	四五三	
3 石高の推移と小玉堰	四五七	
4 元和六年の田畠の分布	四五七	
5 山林・原野の開發	四六〇	
五 大字黒川	四六一	
1 黒川の初出と大宮社	四六一	
2 東・西黒川の二組制	四六二	
3 黒川を貫く遺跡	四六五	
4 村高の変遷と階層	四七〇	
5 牟礼地区への出作	四七五	
六 大字古町	四七七	
1 新井	四七八	
2 芹沢	四八五	
七 大字柳里	四八八	
1 中宿	四八九	
2 裏村	四五五	
3 横手	四九八	

八 大字川上	五〇五	7 車札神社	五七八
1 野村上	五〇六	8 大宮神社	五七九
2 夏川	五一〇	9 小玉神社	五八一
3 北川	五二一	10 八幡社	五八二
4 茶磨山	五二六	11 天白社	五八二
5 上村	五二七	12 明神社	五八二
九 大字高坂	五三〇	13 稲荷社・秋葉社	五八三
十 大字坂口	五四〇	14 芹沢稻荷社	五八三
十一 大字地蔵久保	五四七	15 古町神社	五八三
十二 大字袖之山	五四四	三 寺院	五八三
第五節 生活と信仰	五六四	1 牟礼村の寺院	五八四
一 牟礼村における信仰	五六四	(1) 降龍山曹源院	(2) 長水山真興寺
二 神社	五六六	(3) 法輪山妙専寺	(4) 藤木山安養寺
1 高岡神社	五六六	(5) 枕石山願法寺	(6) 常珍山玉蓮寺
2 平出神社	五七四	(7) 白鳥山高山寺	(8) 玉林山長谷寺
3 御刀代神社	五七六	(9) 日向山良松寺	(10) 清水山竜宮院徳満寺
4 誰訪神社	五七七	(11) 臨川山觀音寺	(12) 髙山證念寺
5 四ツ屋神社	五七七	(13) 宗教法人恵寿会	(14) 飯綱山大日寺
6 佐軍神社	五七八		

(3) 清流山悲願寺 (4) 踏分山延命寺

(5) 青龍山西圓寺 (6) 平出山本光寺

(7) 白鳥山正定寺

3 廃寺・廃庵.....五九五

(1) 阿弥陀堂(坂口) (2) 阿弥陀堂(袖之山)

(3) 藥師堂(高坂) (4) 地藏庵(野村上) (5)

善心庵(北川) (6) 觀音庵(野村上) (7) 延

命寺 (8) 了學院 (9) 願生寺 (10) 藥師庵(東黒

川) (11) 觀音堂(東黒川) (12) 觀音庵(牟

礼) (13) 地藏院(牟礼) (14) 聞称寺 (15) 弥陀

堂(福井新田)

4 越後等に移住した寺院.....五六六

(1) 大高山願生寺 (2) 鬼谷山西性寺 (3) 勝樂寺

四 廃仏毀釈と堂宮の廢止.....五九八

五 村の学芸.....六〇一

1 和 算.....六〇一

2 俳 諧.....六一〇

(1) 車礼村の主な俳人 (2) 車礼村の主な句碑

(3) 社寺の俳額 (4) 村内の句集

3 詞 曲.....六三九

六 講と民間信仰.....六五二

1 庚申講.....六五二

2 戸隱講.....六五五

3 三峰講.....六五八

4 太子講.....六五九

5 飯綱信仰.....六六六

七 祭礼と郷土芸能.....六六九

1 太々神樂.....六六九

古町獅子口三味線 北川神樂 西黒川の口三

味線 東黒川の笙雅 四ツ屋の獅子舞 小玉

地区獅子舞笛楽譜

2 高坂の男獅子「和藤内」.....六九八

3 甚 句.....七〇〇

(1) 車礼甚句 (2) 黒川甚句 (3) 小玉甚句

4 車礼神社の御柱祭.....七〇六

5 嶽宗飛躍天狗(飯綱權現太鼓).....七二〇

八年中行事と生活の習慣.....七二三

1 年中行事.....七二三

2 葬 礼.....七二七

3 婚 姻.....七二八

一 絵 画
七四六

九 昔話と伝説.....	七二九
権現沢の話.....	七二九
2 松の木の庚申地蔵（その一）.....	七二九
3 松の木の庚申地蔵（その二）.....	七三〇
4 長谷寺の桜と原の閑貞桜.....	七三〇
5 首切り地蔵と殿さま.....	七二一
6 樽川の大蛇.....	七三一
7 庚申山の松の木.....	七三一
8 坂中峠の地蔵尊の由来.....	七三一
9 旅のロクボーザン.....	七三一
十 車札村の方言.....	七三三
1 音韻.....	七三四
2 文法.....	七三九
3 挨拶語.....	七四一
4 敬語.....	七四三
5 軽蔑・侮辱語.....	七四五
6 省略化現象.....	七四五
第六節 村の文化財	七四六
1 紹本著色三方正面阿弥陀如来像.....	七四六
2 方便法身尊形.....	七四七
①願法寺紹本著色方便法身尊形 ②徳満寺紹本著色方便法身尊形 ③平井家紙本著色方便法身尊形 ④梨本家紹本著色方便法身尊形 ⑤原田家紙本著色方便法身尊形 ⑥證念寺紹本著色方便法身尊形 ⑦高野家木造阿弥陀如来立像 ⑧寺木造阿弥陀如来立像	

如來立像 ⑦高野家木造阿彌陀如來立像 ⑧寺木造阿彌陀如來立像

①願法寺木造阿彌陀如來立像 ②徳満寺木造阿彌陀如來立像 ③玉蓮寺木造阿彌陀如來立像 ④安養寺木造阿彌陀如來立像 ⑤元延命

2 善光寺式阿弥陀如來立像	高野家木造阿彌陀如來立像	七九五
①願法寺銅造善光寺式阿彌陀三尊像	銅造阿彌陀如來立像	七九六
寺木造善光寺式阿彌陀三尊像	銅造十一面觀音立像	七九八
善光寺式阿彌陀三尊像	御正体殘闕（銅造千手觀音坐像）	七九八
3 木造親鸞聖人坐像	金工	七九九
4 高岡神社木造飯綱權現立像	四書跡	八〇〇
5 大宮神社木造神像	1 願法寺紙本入榮筆「御文」書寫	八〇〇
6 木造如意輪觀音坐像	2 紙本伝実如筆書跡断簡	八〇一
7 木造藥師如來坐像	3 名号	八〇二
8 木造宝髻釈迦如來及兩脇侍坐像	①願法寺「絹本著色女人往生證據六字名號」	
9 木造千手觀音坐像	②青山家紙本伝親鸞筆六字名號	
10 木造阿彌陀如來坐像	③德満寺紙本伝親鸞筆十字名號	
11 木造地藏菩薩坐像	④地藏久保絹本伝親鸞筆十字名號	
12 石造地藏菩薩立像	⑤平井家紙本伝親鸞筆九字名號	
13 木造地藏菩薩立像	⑥彦坂家絹本伝親鸞筆九字名號	
14 木造藥師如來立像	⑦證念寺紙本墨筆六字名號	
15 木造觀音菩薩立像・勢至菩薩立像	⑧青山家紙本伝蓮如筆六字名號	
16 木造圓隨法印坐像	⑨願法寺紙本伝蓮如筆六字名號	
17 木造觀音菩薩立像	⑩梨本家紙本伝蓮如筆六字名號	
18 石造文化財	⑪⑫平井家紙本墨筆六字名號	
19 銅造誕生仏		
20 銅造阿彌陀如來立像		
21 銅造十一面觀音立像		
22 御正体殘闕（銅造千手觀音坐像）		
23 金工		
24 四書跡		
25 1 願法寺紙本入榮筆「御文」書寫		
26 2 紙本伝実如筆書跡断簡		
27 3 名号		
28 ①願法寺「絹本著色女人往生證據六字名號」		
29 ②青山家紙本伝親鸞筆六字名號		
30 ③德満寺紙本伝親鸞筆十字名號		
31 ④地藏久保絹本伝親鸞筆十字名號		
32 ⑤平井家紙本伝親鸞筆九字名號		
33 ⑥彦坂家絹本伝親鸞筆九字名號		
34 ⑦證念寺紙本墨筆六字名號		
35 ⑧青山家紙本伝蓮如筆六字名號		
36 ⑨願法寺紙本伝蓮如筆六字名號		
37 ⑩梨本家紙本伝蓮如筆六字名號		
38 ⑪⑫平井家紙本墨筆六字名號		

六 地蔵石仏龕（永正の地蔵尊）	八一〇	1 飢 僉	八三一
その他村指定の文化財	八一二	2 善光寺大地震	八三四
子母口式尖底土器 ほか三点	八一二	3 洪 水	八三九
上杉氏の往還に関する文書	八一四	(1)嘉永五年滝沢川（八蛇川）洪水 (2)明治三 年鳥居川雷雨大洪水	
紙本墨書き高山寺加賀侯往還文書	八一四		
4 四ツ屋一里塚	八一五	4 中野騒動	八四五
5 高岡神社の大杉	八一六	四 幕末の副業經營	八四七
6 小玉道中堺碑	八一六	1 酒 造	八四七
7 庚申塚古墳	八一七	2 水 車	八五三
8 トウギヨ（別名チヨウセンブナ）	八一七	3 油 紋り	八五四
		4 質屋稼業	八五四
第三章 社会と経済の動き			
第一節 江戸時代中・後期の車札	八二一	第二節 農業生産の発展	八五五
一 幕藩制の動搖と農民	八二一	一 稲作の発展	八五五
牛札宿の助郷と農民		二 特產物	八六三
二 年貢と農民層の変化	八二一	1 平出の付木	八六三
年貢の破免 農民と小作負担 持高にみる階		2 第三節 街 道	八六八
層の変化 農民の奉公稼ぎ	八三一	一 北国街道と牛札宿	八六八
三 餓饉と災害・騒動		二	
1 北国街道	八六八		

2 牟礼宿	八七三
1 諸商品荷物の通行と紛争	八九六
1 北国街道を通行する諸商荷物	八九六
2 商荷物の通行をめぐる紛争	八九八
三 坂中街道、その他の街道	九〇四
1 坂中街道	九〇四
2 戸隠街道、その他の街道	九一〇